



練馬区議会議員

西山 ぎよたか



新年を迎えて

- 常任委員会 文教児童青少年委員会 委員
- 特別委員会 清掃・エネルギー等特別委員会 委員長
- 各種委員会 都市計画審議会

PROFILE

昭和45年 練馬ひかり幼稚園 卒園
 昭和51年 練馬区立光和小学校 卒業
 昭和54年 練馬区立石神井東中学校 卒業
 昭和57年 東京都立荻窪高等学校 卒業
 昭和62年 拓殖大学商学部 卒業 (85期)
 昭和62年 極東証券株式会社 入社
 平成 2年 株式会社システム創造開発 入社
 平成 6年 株式会社イン・システム 取締役就任
 平成22年 練馬区議会 議長 就任

家族 母・妻・長女 趣味 料理・読書・釣り



皆さんの削減CO2を 買取る提案を練馬区へ!

過去の環境調査における練馬区公共施設のCO2排出量は年間38,000トンでした。練馬区では地球温暖化防止の取組の環として区民の皆さんに省エネチャレンジをしてもいい、削減できたCO2を区が買取って公共施設で排出しているCO2とカーボンオフセット(相殺)する取り組みを提案しております。

この取り組みは、汗を流して温暖化防止活動にご協力いただいた家庭(ご褒美)地域通貨やエコポイント等を差し上げるという、わくわくしながら地域活性化を目指す画期的な計画

です。

現在、家庭に於ける電力ガスの自由化が進む中、エネルギー使用量の増加に対して料金が割安になる仕組みは省エネに逆行するものであり、自治体から家庭からのCO2削減分を買取ろうという取り組みは、正に温暖化防止に叶う全国初のモデルという訳です。

10年前、練馬区の学芸大附属中学に於いて生徒の家庭200軒(戸建てとマンション)の比率は各50%を対象に見える化による(省エネナビ)省エネ教育が実践されました。事前調査では各家庭の

光熱水費は平均29万7千円でしたが、省エネナビ(電力量のみ)と節水シャワーを設置して、電気やガス水道の使い方を工夫する事で平均20%(5万円から6万円)もの光熱水費を削減出来ました。

光熱水費の20%削減はCO2の1トンに相当することから、練馬区の公共施設

で年間38,000トンのCO2排出分をゼロにするには、38,000軒の協力が必要になります。省エネナビは練馬区がレンタールシデータの管理運営を障がい者雇用に参加出来る温暖化防止活動になるでしょう。

家庭で始まる排出権引き取り!
 ~私達が提案しています!~

企業間排出権取引に
 全国の3,500万世帯の
 CO2削減分を参入!

CO2 5.5トン × 20%削減 = CO2 1トン 買取

1世帯当り年間排出量

省エネナビの配布事業は、環境教育モデル事業として国が推進してきましたが、来期には光熱水の見える化が出来る新しい「省エネナビCO2」として生まれ変わり、ストップ温暖化の切り札になるとい国民運動が始まるようになっていきます。

先駆けて、練馬区職員の家庭から率先すべく、自民党議員の家庭から動き始めていきます。

奇しくも、さいたま市で同様の取り組み13万5千世帯のエコリフォーム(コストゼロでリフォームが出来る)が始まるようになっており、そこでも省エネナビを採用する計画が進んでいます。

さいたま市は人口126万人、練馬区は72万人ですから、さいたま市に出来て練馬区に出来ない筈はありません。この事実を共有化する為に練馬区議会全会派で、さいたま市を視察して参りたいと考えています。

次のニュースに期待下さい。



どんなご相談でも...

<http://www.tokyo-nerima.giin-news.jp>

練馬区議WEB新聞ホームページ

西山きよたか事務所

〒177-0041 練馬区石神井町 2-31-14

Tel : 5393-6726

Fax : 5393-6726

自民党控室 : 5984-1012(直通)